

行動プログラムへの追加—加盟組合提出の修正案の訂正箇所 2017年10月10日

行動プログラムの 7.2 のなかにある現行の修正案 27) を以下のパラグラフに置き換える。

修正案 27)

(この修正案の原文はフランス語)

7.2.14 に d) を付け加える:

7.2.14 本章の序の部分で説明されているすべての部門の全般的活動に加えて、PSIは、:

- d) 適切な資格を有するヘルスケア労働者の世界的な不足と偏在に対処するようロビー活動する、そして患者に対する質の高いヘルスケアと職員の安全な労働条件を可能にするために最適のレベルで十分に研修を積んだ職員を適切かつ根拠に基づくスキルミックス（多職種協働）を行うよう主張する。そして職員の対患者最低比率を守ること、そしてこれらの最低水準を確立するために政府が組合と協力することを主張する。

提出: CGT 鉱山・エネルギー労組、CGT 公務労組、CFDT 保健社会サービス労組と CFDT Interco、および FO 公務・保健労組、フランス

議事運営委員会 (SOC) はまだこの修正案に関する勧告を出していない。

PoA に対する 3 本の加盟組合提出の追加修正案が 8 月 30 日に配布された行動プログラムの中には入っていなかった。

修正案 44)

(この修正案の原文はフランス語)

6-民営化と闘う

現行の 6.1.21 (a) に下線部分を付け加える:

- (a) 市民にとっての民営化の脅威を可能な限り早い時期に警告する、そして PSI の反民営化キャンペーン・オーガナイザーと彼らの地域の部門別委員会にできる限り早く知らせる。

提出: ケベック州労組センター(CSQ)、カナダ

議事運営委員会はこの修正案をまだ審議していない。

修正案 45)

(この修正案の原文はフランス語)

7.2 – 保健および社会サービス

現行の 7.2.14 (j) の最後に下線部分を付け加える:

(j)・・・に国内資金の充当と税の公正を主張する、そして強力なバイオ医薬品業界の圧力からの政治的独立性を政府が回復もしくは維持できるようにするための政策の導入を支持し、促進する。

新たに 7.2.14 (o)を付け加える:

(o) 保健ガバナンスに関する批判的な独立監視機関の創設を支持する。

提出:ケベック州労組センター(CSQ)、カナダ

議事運営委員会はこの修正案をまだ審議してない。

修正案 46)

(この修正案の原文はフランス語)

7.2 –保健および社会サービス

7.2.14 (o) の後に新たなパラグラフ 7.2.15 を付け加える:

7.2.15 PSI 加盟組合は、

- a) 公共保健機関および事業所の運営に対する公的関与を促進し奨励する、そして透明性のある自主的な意思決定を要求する
- b) 政府投資の大幅増加を要求することによって、公的な保健及び社会サービスに十分な資金を充てることを求める

提出:ケベック州労組センター(CSQ)、カナダ

議事運営委員会はこの修正案をまだ審議してない。